

利賀の水音

vol.32

2018.11
発 刊



利賀ダム工事事務所 安全対策協議会

目次

1. はじめに
2. 利賀ダム工事用道路完成・一般国道471号利賀バイパス開通式
3. 平成30年度優秀施工者国土交通大臣顕彰式
4. 担い手育成・地域活性化
(1) 担い手育成のための現場見学会
(2) 地域の皆様がダム現場を見学！
5. 安全対策協議会の活動
(1) 第21回建設労働災害防止大会
(2) 安全パトロール実施状況
6. 工事だよりー平成30年度下半期ー
7. トピックス
8. あとがき

1.はじめに

11月の利賀は、山々の紅葉の深まりと利賀大橋の朱色アーチとのコントラストが、とても美しくなっています。

さて、皆様方のご協力により、平成30年10月14日には、利賀ダム工事用道路完成・一般国道471号利賀バイパス開通式(南砺市利賀村栃原～長崎間(L=700m))式典を盛大に挙行することができました。式典には、来賓として綿貫元衆議院議長をはじめとする国会議員の皆様から石井富山県知事など県議会関係者の皆様、田中南砺市長など市議会関係者の皆様、地元利賀村からは宮下利賀ダム連絡協議会会長や関係者など、約80名のご出席を頂き、改めて感謝申し上げます。

もう一つうれしい話題として、10月5日東京都内において、平成30年度優秀施工者国土交通大臣顕彰式が挙行され、当事務所からは、平成28年度仮設ヤード造成工事(元請:株藤井組)の協力業者である(株南設(砺波市太田)主任技術者の大田泰司氏が顕彰されました。大変喜ばしい事であり、心よりお祝い申し上げますとともに、今後の益々のご活躍をお祈りします。

さて、安全対策協議会の活動としては、9月27日の建設労働災害防止大会開催や安全パトロールを実施した結果、約1年半「無事故・無災害」を継続しています。

今後も、利賀ダム事業に関わる全ての受注者と発注者が一体となって安全管理を行い、改めて「事故を起こさない」決意を誓うとともに、ダム建設事業を推進していく中で、地域の安全と発展・自然環境の保全に寄与し、地域への貢献に努めて参ります。

引き続き地域の皆様及び関係各位のご理解・ご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。

利賀ダム安全対策協議会会長 山田 幸男

2.利賀ダム工事用道路完成・一般国道471号利賀バイパス開通式

平成30年10月14日(日)に、南砺市利賀村栃原～長崎間(L=700m)において、利賀ダム工事用道路完成・一般国道471号利賀バイパス開通式典を挙行了しました。

式典は、国土交通省北陸地方整備局利賀ダム工事事務所と富山県が主催し、利賀ダム建設促進期成同盟会と国道471号整備促進期成同盟会の後援で約80名が参加しました。

開通を記念して、ご来賓、県議会関係者、利賀ダム建設促進期成同盟会と一般国道471号整備促進期成同盟会及び主催者等によるテープカット、久寿玉開披が行われました。



開通記念テープカット・久寿玉開披

式 次 第

-
- 式 辞 北陸地方整備局長
 - 挨拶 富山県知事
 - 祝 辞 綿貫元衆議院議長(両期成同盟会代表)、国会議員
 - 来賓紹介 祝電披露
 - 工事報告 利賀ダム工事事務所長
 - 謝 辞 南砺市長
 - テープカット・くす玉・渡り初め・アトラクション(長麦屋、木遣り唄)



式 辞
吉岡北陸地方整備局長



挨拶
石井富山県知事

祝 辞



綿貫 民輔 氏



橘 慶一郎 氏



野上 浩太郎 氏



堂故 茂 氏



足立 敏之 氏

工事報告
山田利賀ダム
工事事務所長



謝 辞
田中南砺市長



1

アトラクション／民謡「長麦屋」披露

開通を祝って、利賀村むぎや節保存会による「長麦屋」が披露されました。

「長麦屋」とは、富山県五箇山地方に伝わる古い民謡で、歌詞には五箇山に落ち延びた平家の落人らの悲哀が歌い込まれており、国指定「無形民俗文化財」となっています。



2

アトラクション／渡り初め

交通安全を祈願して、「渡り初め」を井波八幡宮の「神職」である綿貫民輔氏を先頭に参加者全員で渡りました。



▼参加者全員で渡り初め



3

アトラクション／井波瑞泉寺木遣り唄

最後に、井波木遣りの会による勇壮・華麗な「井波瑞泉寺木遣り唄」で参加者皆さんをお迎えしました。

「井波瑞泉寺木遣り唄」は、3度も焼失したと言われる瑞泉寺を再建する際、五箇山や利賀村から木を運んだ時の唄が起源とされています。



▲庄川左岸の親柱前にて
文字は綿貫氏に揮毫していただきました。
(親柱の製作・設置は、富山県)



**ぜひ完成した利賀大橋を
ご利用ください!**

3.平成30年度優秀施工者国土交通大臣顕彰式

平成30年10月5日(金)東京都港区のメルパルクホールにおいて、平成30年度優秀施工者国土交通大臣顕彰(建設マスター)式が挙行されました。

当事務所からは、平成28年度仮設ヤード造成工事(元請:㈱藤井組)の協力業者の㈱南設(砺波市太田)主任技術者の大田泰司様が顕彰されました。

この制度は、建設産業の第一戦で「ものづくり」に直接従事している建設技能者の中から、特に優秀な技能・技術を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢献をしている方を国土交通大臣が顕彰することにより、「ものづくり」に携わる方の誇りと意欲を増進させるとともに、その社会的評価・地位の向上を図り、もって建設業の健全な発展に寄与することを目的として平成4年度より実施し、今年で27回目となります。

今年度は、全国で422名の方が、建設マスターとして顕彰されました。



▲石井国土交通大臣 式辞



【受賞者のコメント】 ㈱南設 大田泰司 様

この度は、名誉ある賞にご推薦頂き、国土交通大臣顕彰(建設マスター)を受賞しました。大変光栄な事と思っております。

今の自分に満足せず、技術の向上に努め今後益々努力し精進していきたいと思っております。今回の受賞誠にありがとうございました。

顕彰対象要件

顕彰の対象は、工事現場において工事に直接従事している個人で、現役として活躍している建設技能者のうち、次の全てを満たしている方。

- ①技能・技術が優秀であること
- ②工事施工の合理化等に貢献していること
- ③後進の指導育成に努めていること
- ④安全・衛生の向上に貢献していること
- ⑤他の建設現場従事者の模範となっていること

建設マスターによるインセンティブ

建設マスターは、登録基幹技能者講習の受講要件の一つで、登録基幹技能者講習の修了者(登録基幹技能者)は、経営事項審査において加点評価(3点)されます。

4. 担い手育成・地域活性化 ——— (1) 担い手育成のための現場見学会

将来の担い手となる高専生・大学院生がダム現場を見て・ふれて感動体験!

国立石川高専生が
ダム事業を見学

10月22日(月)国立石川高等専門学校環境都市工学科の新保先生他学生6名が、利賀ダム工事事務所の工事現場でダム事業を体験しました。



▲利賀ダム職員による事業説明



▲ダム調査横坑※前にて説明を聞く石川高専生



※調査横坑とは、ダムなど規模の大きい地質調査において、岩盤区分とボーリングコアのコア区分を整合させるために、スケールを考慮できるように掘削し、その壁面・天端などを観察出来る小規模な横穴。大きさは、人が一人入れる程度で、調査横坑内では、岩盤状態の観察や岩盤の強度試験などを行います。

長岡技術科学大学
大学院生が
ダム事業を体験

11月28日(水)長岡技術科学大学大学院環境社会基盤工学専攻の下村教授他学生17名が、利賀ダム工事事務所の工事現場でダム事業を体験しました。



▲利賀ダム職員による事業説明



▲「利賀大橋」をバックにみんなで記念撮影

平成30年度は、新潟県、富山県、石川県の高校、高等専門学校、大学から140名を超える学生さんに利賀ダム事業を「見て・聞いて・触れて」体感して頂きました。改めて、学生の皆さんはもとより、各学校の先生方のご理解・ご協力に感謝申し上げます。

学生の皆さんが説明を真剣に聞いている表情やダム事業への理解、建設業への興味・やりがいが高まっていることがアンケートにも書かれていたのが印象的でした。

来年度は、橋梁上部工事の桁架設工事や河床進入トンネル工事など、最新の技術を皆さんに説明できるよう取り組んでいきますので、来年度も是非参加をお願いします。

4. 担い手育成・地域活性化 —— (2) 地域の皆様がダム現場を見学!

今年も多くの地域の皆様に利賀ダム工事現場を見ていただきました

★8月29日(水) 山田村・利賀地域自治振興会交流会の皆様【23名】



▲「豆谷大橋」の説明(上の橋は利賀湖面橋)



▲山田村・利賀地域自治振興会交流会の皆様

★10月5日(金) 南砺市環境保健協議会の皆様【16名】



▲利賀ダム事業の説明



▲南砺市環境保健協議会の皆様

★11月9日(金) 南砺市社会福祉協議会利賀支所の皆様【14名】



▲「利賀湖面橋」の説明(上の橋は豆谷大橋)



▲南砺市社会福祉協議会利賀支所の皆様

平成30年度の利賀ダム現場見学は、11月末までとなっています。
今年も多くの皆様にダム事業の工事現場を見て頂き誠にありがとうございました。

5.安全対策協議会の活動 ——— (1) 第21回建設労働災害防止大会

平成30年度利賀ダム工事事務所安全対策協議会は、9月27日(木)に第21回建設労働災害防止大会(安全大会)を利賀ダム工事事務所で開催しました。

[参加者:29名]



安全協議会会長
開会挨拶

来賓として、砺波労働基準監督署の大井課長様、南砺警察署より朝日奈交通課長様、森田利賀駐在所長様にご出席頂きました。

大井課長様からは「建設業における労働災害防止の現状と課題等」、朝日奈課長様からは、「交通事故の現状と防止方策」と題して講話をして頂きました。



▲ 砺波労働基準監督署大井課長 様 講話



▲ 南砺警察署交通課 朝日奈課長 様 講話

また、事務局からは、本年度の協議会活動中間報告や北陸地方整備局管内の事故発生状況について説明しました。

最後に、受注者を代表して、ウシクルビ谷橋上部受託工事(榑横河ブリッジ)監理技術者の鈴木氏から山田会長へ、「安全宣言」を読み上げるとともに、参加者全員で「平成30年度安全重点目標」を唱和し、無事故・無災害に向けて決意を新たに、大会を終了しました。



▲ 受・発注者全員による「平成30年度安全重点目標」唱和

5.安全対策協議会の活動 — (2)安全パトロール実施状況

8月

8月は、技術力向上を目的とした先進的な現場見学会を開催。現場は、富山河川国道事務所管内のR359砺波東バイパス(砺波市頼成～徳万)の橋梁上部工事(極東興和株)及び上部その2工事(清水建設株)を見学しました。

今回、発注者からは現場を見る機会の少ない事務系職員(女性)や若手技術者(係長)にも積極的に参加して頂きました。[参加者:16名(うち、女性2名)]

現場では、中空床版橋のコンクリート打設・養生方法の対策や工夫や安全対策について、具体的に説明して頂きました。(富山河川国道 西村監督官 様、極東興和株様、清水建設株様、ご協力誠にありがとうございました。)



▲R359砺波東バイパス橋梁上部工事(極東興和株)



▲事務所事務系職員(女性)も参加

10月

10月は、ウシクルビ谷橋上部受託工事(株横河ブリッジ)を対象に、安全通路の確保や足場等を点検しました。[参加者:19名]

パトロールでは、作業員通路確保や命綱の設置や安全帯の装着など高所作業に対する安全対策を確認しました。(右写真)



工事現場周辺には、長崎温泉が近接していることから、上部工架設桁仮受支柱(ベント)基礎杭施工にあたっては、環境配慮型の技術「サイクルハンマー工法」を採用しています。また、基礎杭施工時は、騒音・振動測定し、作業中常時監視しています。(左下写真)

パトロール終了後、技術力向上の一環として、「サイクルハンマー工法」に関する技術説明を行いました。(右下写真)



サイクルハンマー工法によるベント基礎杭打設と騒音・振動測定



「サイクルハンマー工法」
技術説明

利賀ダム工事用道路ウシクルビ谷橋上部受託工事／株式会社横河ブリッジ

【工期】平成29年9月27日～平成32年1月31日

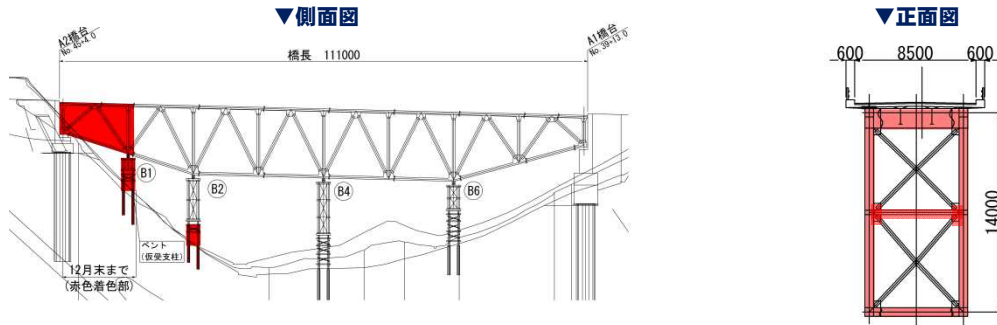


現場代理人
矢口博史

■工事概要

本工事は、南砺市利賀村長崎地先にて、鋼製橋梁上部工の製作・架設を行う工事です。ウシクルビ谷橋は、ベント併用トラベラークレーン工法で架設する「単純上路式鋼トラス桁橋」であり、昨年より工場製作に着手、本年より現地施工を行っています。

橋長	111.0m
有効幅員	8.5m
橋梁形式	単純上路式鋼トラス橋
鋼重	500.7t
支間長	109.5m
架設工法	ベント併用トラベラークレーン架設及びクローラークレーン架設



■現場の状況

10月中旬に工事用道路・作業ヤードの整備を終え、10月下旬よりベント(仮受支柱)基礎杭(B1・B2)を施工しています。12月上旬より支承の設置および桁架設を行う予定です。本年はベント1基(B1)とA2側の橋体1ブロックの施工を行い、冬季閉鎖前に120tクローラークレーンや機材の搬出をし、越冬に備えます。



■安全対策

これから桁架設作業が本格的に始動するにあたり、墜落・転落事故を発生させない様、高所作業での安全帯2丁掛けを徹底し、高所での無胴網状態をつくらない様、安全管理を徹底します。

■地域貢献

工事施工中は都度、近隣の皆様へお知らせ等を配布し工事に対する理解を深めていただく様配慮しております。9月19日に北原地区の皆様と協同での除草や10月14日の利賀大橋開通式では交通誘導等の協力をさせていただきました。



▲9月19日北原地区との協同除草

平成30年度利賀ダム工事用道路他維持修繕工事／中山工業株式会社

【工期】平成30年4月11日～平成31年3月31日



現場代理人
横倉 健二

■現場の状況

7月上旬から、ダムサイト左岸で林道仙野原線の道路改良2件を施工しています。急峻な山腹直下で、降雨のたびに土石の流出が有り厳しい現場ですが、無事故で完了させる為、安全管理に努めています。追加工事の豆谷大橋舗装工では、天候不順に悩まされましたが無事故で完了しました。

維持工事は、利賀ダム工事事務所管内一円を施工範囲として5月より随時各所で作業を行い74%程(10月31現在)終わりました。各所に於けるご理解・ご協力ありがとうございます。

■現況写真

林道仙野原線
～対策工
法面整形完了
状況



豆谷大橋
舗装工
完了状況



■安全対策

急斜面・高所作業では、保護具の着用、上下作業の回避、親網の設置、点検、手元・足元注意の徹底を図り、無災害で進めています。

冬期は、除雪作業時の安全対策として監視員が同行致しますので、誘導及び指示にご理解・ご協力をお願い致します。今年度はロータリー除雪車の入替があり、後方に電光表示盤が設置され、皆様からもわかりやすいと思います。

■地域貢献

10月の長崎地区での開通式典の裏方として参加しました。会場で皆様が笑顔で開通式の催し物を楽しむ様子を拝見し、意義を感じました。冬の利賀そば祭りでは、なお一層の力を込めて会場設営に参加予定です。

利賀ダム工事用道路1工区取付部他工事／米澤工業株式会社

【工期】平成30年5月11日～平成30年11月14日

完成



現場代理人
須河 永喜

■工事概要

本工事は、一般国道471号利賀バイパスの入口となる国道156号交差点部・工事用道路(利賀大橋～長崎橋)約600mの区間の道路開通に伴う道路工事です。



利賀大橋より全景



R156待避所



■工事完了の挨拶

本工事は5月下旬に着工し、10月14日の利賀大橋開通を前に、10月上旬に完成することができました。国道156号の300m・工事用道路(利賀大橋～長崎橋)600mと、工事区間延長が長いことや、一般車両の通行量も多いことから、第三者災害の防止を含めた安全を第一に工事を進めました。深緑を背景に、利賀大橋の朱色アーチが映える景観はとても美しく、今後も利賀の風光明媚な地として多くの方に愛されることを望みます。

利賀大橋開通前、最後に仕上げ工事に携わったことは、大きな喜びです。

地域の皆様、関係各所の皆様に、大変お世話になりましたことを、厚くお礼申し上げます。

■地域貢献

利賀大橋、10月の開通式に伴うイベント準備に協力させていただきました。

市道大牧線等の維持管理として行った除草作業や、チャレンジイベントで口山地区の皆様と交流を図ることができました。また、利賀地域の各種イベント(6月しんりよく祭り・9月利賀サマーフェス・10月利賀の山祭り等)に参加しました。

利賀ダム河床進入トンネル工事／前田建設工業株式会社

新規

【工期】平成30年9月26日～平成33年11月30日



監理技術者
福谷 将徳

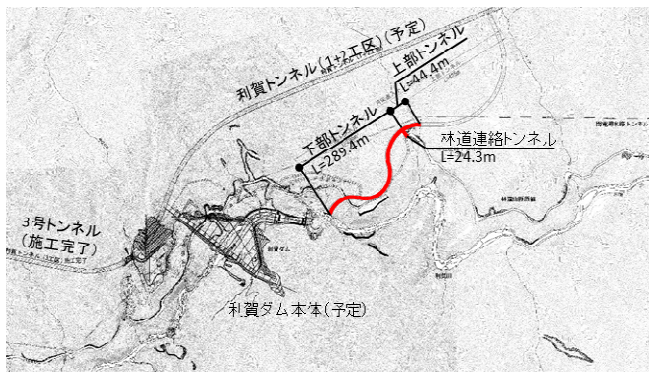
■工事概要

本工事は、利賀ダム本体関連工事に必要となる利賀川河床部への進入路を確保するためのトンネル工事となります。

施工にあたっては小断面で急勾配かつ曲線区間の多いトンネル施工となります。(最大下勾配12%、最小曲率半径55m)

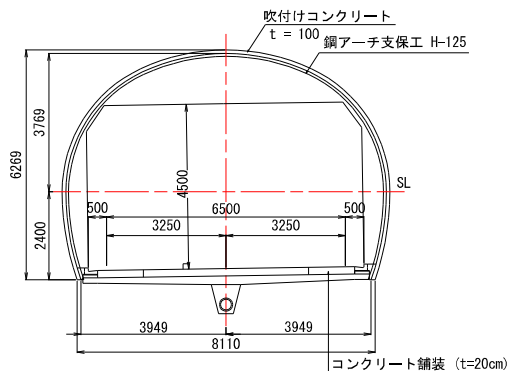
トンネル延長	上部トンネル／44.4m 下部トンネル／289.4m 林道連絡トンネル／24.3m
掘削断面積	48.3㎡ (支保パターンCII-W 設計)
工法その他	NATM工法(発破掘削) コンクリート舗装工・作業構台工

■現場の位置



ダムサイトから林道仙野原線を下流へ約1kmの左岸側が坑口となります。そこから横坑で24m掘削し、上部トンネル44m、下部トンネル289mを掘削します。

■標準断面図 (CII-W)



■工事工程表

※冬期間(12月1日～4月30日)は現場休工予定ですが、積雪の状況により変更する場合があります。

工種	年	2018年		2019年								2020年								2021年									
		月	10	11	1	5	6	7	8	9	10	11	1	5	6	7	8	9	10	11	1	5	6	7	8	9	10	11	
準備工																													
作業構台工																													
トンネル掘削工																													
中央排水工																													
側溝・舗装工																													
片付け																													

■工事着工の挨拶

冬期休工期間を含め約3年間にわたるにわたる長期の工事となります。近隣住民、関係者の皆様の工事へのご理解をいただけるよう努めていきたいと思っております。また、豊かな自然に恵まれた場所での工事ですので、環境にも配慮しながら、安全第一で工事を進めていきたいと思っております。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

■地域貢献

現在のところ現場での本格的な作業は行っていませんが、地域でのイベント等の行事には参加させていただき協力したいと考えております。

☆☆☆☆☆☆☆☆ 地質調査業務からのお知らせ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

右の地質調査業務が完了しましたので、ご報告します。

利賀地域の皆様、ご理解・ご協力誠にありがとうございます。

平成30年度利賀ダム貯水池法面地質調査その1業務／日本工営株式会社
【工期】平成30年5月9日～平成30年10月31日

平成30年度利賀ダム貯水池法面地質調査その2業務／日本工営株式会社
【工期】平成30年5月10日～平成30年10月31日

平成30年度利賀ダム貯水池法面地質調査その3業務／株式会社村尾地研
【工期】平成30年5月11日～平成30年10月31日

7.トピックス

「ど〜んと利賀の山祭り」に山田会長が参加！

平成30年10月20日(土)～21日(日)「ど〜んと利賀の山祭り」が盛大に開催され、山田会長が伝統行事「石かち」に参加しました。

伝統行事「石かち」とは、合掌造り屋根の土台作りを再現したもの。威勢のいい「石かち音頭」が歌われる中、重さ800kgの撞木(しゅもく)が引き上げられ、大きな石の上に打ち付けられます。



「石かち」中の山田会長！



伝統行事
「石かち」

利賀在住の現場代理人さんは、祭日前夜の「イベントゲート」製作準備から、祭の主役である上段(じょうだん)役まで大活躍でした！



「イベントゲート」
製作準備中…



完成!



▼上段(じょうだん)の男衆



8.あとかき

「利賀の水音」は、今回32回目の発刊となります。

10月14日の利賀ダム工事用道路完成・一般国道471号利賀バイパス開通式典ではお忙しい中、綿貫民輔氏をはじめとして多くの方のご出席を賜り、盛大に挙行できたことを大変うれしく思い、皆様に改めて感謝申し上げます。

また、当日は、利賀の住民の方も多数マイカー等でご来場して頂き、有り難うございました。利賀の方の中には、今回の開通区間の工事に携わった方もいて、施工当時の苦労話などを職員に話されました。

皆さん、本当に利賀への道路がつながった実感が湧いて「良かった・良かった」「次はトンネルも早く進めてほしいね」「早くダムや道路がつながるといいね」と皆さんおっしゃっていたのが印象的でした。

これからも地域の皆様とともに、安全第一で利賀ダム事業を進めて参りたいと思いますので、今後とも宜しくお願いいたします。



紅葉が深まる庄川峡と利賀大橋(左上の橋は長崎大橋)

▼「利賀の水音」について、お気づきの点等は、下記までご連絡下さい。

利賀ダム工事事務所安全対策協議会



■事務局:利賀ダム工事事務所 工事課

〒939-1363 富山県砺波市太郎丸1-5-10

[TEL]0763-33-4799/[FAX]0763-33-0271/[E-MAIL]toga@mlit.go.jp

■ございしょ利賀(監督員詰所)

〒939-2507 富山県南砺市利賀村201

◆利賀ダム工事事務所ホームページにて工事の進捗状況を発信中です◆

[URL]<http://www.hrr.mlit.go.jp/toga/index.html>

引き続き地域の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

※本誌に掲載した記事・写真等を許可無く無断で複写・転用することを禁じます。